

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第144号

平成30年11月15日発行  
事務局：県立青少年センター  
科学部 科学支援課  
電話：046-222-6370

## 中学生に続き高校生も研究発表

先月の「日本学生科学賞作品展」に続いて、11月3日(土)、横浜紅葉ヶ丘の県立青少年センターにおいて、神奈川県高等学校総合文化祭「理科部発表大会」が行われました。協議会の会員である神奈川県高文連理科専門部会が主管の発表会です。高校の理科系部活動の生徒により、今回初めてポスターセッション形式で発表が行われました。



### ポスターセッション形式での研究発表



写真左：発表会場全体の様子、写真右：ポスターを使って説明する生徒

この高等学校総合文化祭は、10月27日(土)に鎌倉芸術館で開会式が行われ、県内各地で文化部の各部門の大会が行われています。今回の理科部発表の表彰は、来年1月13日(日)に青少年センターで行われる総合閉会式で発表されます。

番号	学校名	部名	タイトル
1	神奈川学園高等学校	生物部	沢渡公園植え升内の植生の変化
2	県立平塚中等教育学校	科学部(生物班)	平塚総合公園のノラネコの生態
3	川崎市立川崎高等学校	科学部	乾くということ ～乾物が作られるメカニズムとその利用～
4	川崎市立川崎高等学校	科学部	純白の侵入者 ～どうすれば卵に塩分が染みこむのか～
5	県立光陵高等学校	科学部	横風に強いパラシュートとは
6	県立光陵高等学校	科学部	タバコの煙が周囲の人に及ぼす実害
7	県立横浜平沼高等学校	生物研究部	横浜市内河川の環境調査ver.2.0
8	立花学園高等学校	生物部	立花学園周辺の生態調査 ～ツバメ調査43年～
9	県立生田高等学校	科学部	体色変化する魚たち
10	県立生田高等学校	科学部	なぜ 平瀬川は甦ったのか？
11	中央大学付属 横浜中学・高等学校	科学部	シャボン玉の長生きの秘訣
12	県立横浜修悠館高等学校 (陸上自衛隊高等工科学学校)	科学部	糸の強度に対する水溶液の影響
13	県立相模原高等学校	科学研究同好会	世界一遠くへ飛ぶ紙飛行機を作る研究
14	県立相模原高等学校	科学研究同好会	県相の自然史 ～2年間の調査から～
15	向上高等学校	生物部	大乱闘ニールフラワーズ ～キレイな花束を育てる土を求めて～
16	向上高等学校	生物部	おいしいいちごを食べたい ～飽くなき探求心～
17	県立麻生高等学校	自然科学部	土壌細菌と乳酸菌の共培養の研究
18	光明学園相模原高等学校	理科研究部	骨を綺麗にするためには・・・
19	県立弥栄高等学校	サイエンス部	動摩擦係数に影響を及ぼす要因はなにか？



# 事務局 厚木へ移転！ オープニング イベント



当協議会事務局である県立青少年センター科学部が、県の施策により横浜市から厚木市に移転しました。10月22日(月)に引越しを終え、11月11日(日)にオープニングイベントとして「青少年のためのロボット体験会 in あつぎ」を開催しました。

オープニングイベントのちらしー

←事務局が移転したプロミティあつぎビル  
(このビルの2階に執務室と科学体験室があります。)



## オープニング挨拶

オープニングイベントの冒頭に、主催者代表として首藤副知事から、また、ご来賓代表として小林厚木市長からお祝いの挨拶をいただきました。



首藤副知事



小林厚木市長

## ロボットのダンス&バトル体験

オープニングに引き続き、協議会会員である「ロボットゆうえんち／M ANOI企画」さんによる、ロボットダンスが中央ステージで披露されました。意外と(?)柔軟な動きでダンスをするロボット達(写真右)に、子どもも大人も引き込まれていました。

5体のロボットの動きがピタリ！  
ロボットダンスー



子ども達に大人気！  
←ロボットバトル体験

また、いつも子ども達に大人気の「ロボットバトル体験」は、今回も順番待ちの長い列ができました。順番を待っている間も、ロボットが対戦する様子を見ながら、歓声があがっていました。(写真左)

## 生活支援ロボット体験コーナー



1階ホールでは介護や医療現場で実際に使われているロボットの体験(写真左)、2階の科学体験室では科学部職員によるレゴロボットを使ったプログラム講座(写真右:体験室での初講座)が行われました。

## 初級ロボットプログラム



## 事務局から

ついに、事務局も引越し・移転が完了し、新拠点(厚木市)で業務を開始しました。オープニングイベントの中では、こけら落としとして「初級ロボットプログラム」を行いました。年度当初は移転時期が未定であったため、厚木での事業は予定されていませんでしたが、今後可能なものは厚木で実施いたします。また次年度以降は、本格的に厚木での講座を展開してまいります。厚木への移転によって、お近くなった会員さんや、遠くなってしまった会員さんもいらっしゃいますが、今後ともよろしく願いいたします。(事務局:村上、高相、山田、宮城)

